

## 新庁舎建設通信 N04

2021年  
4月号

総務課庁舎建設推進室

☎0943-32-1255 内 201.202

庁舎棟は、免震ピット（免震装置を設置する地下室）のための掘削工事が終了し、基礎工事が始まりました。4階建ての建物を支えるために強固な基礎が必要となり、基礎下部（マットスラブ）のコンクリートの厚さは1.4mにもなります。

コンクリートの流し込みは、量が非常に多くなるため、6工区（A～F工区）に分けて行う計画とし、4月30日に1回目のA工区のコンクリートの流し込みが完了しました。

附属棟は、基礎工事が終了しています。



### コンクリート打設（流し込み）作業の様子（令和3年4月30日撮影）

上の写真はA工区のコンクリート打設の様子です。A工区のコンクリートの量は、小学校の25メートルプールの容量とほぼ同じ420 m<sup>3</sup>になります。

流し込んだコンクリートは、時間経過とともに強度が増していきます。